



製品と輸出対象国推移

主な製品と特長

主たる顧客・輸出対象国

1

「手ごねこんにやく」
伝統製法による独特の食感

東南アジア、現地で暮らす日系人

2

「雑穀こんにやく麺」
食感・色合いの改善、独特の臭い除去

欧州・米国、他7カ国への輸出実績
一部の富裕層、健康志向の店舗・レストランでの限定販売

3

「コンニャクパウダー」
物流コストの改善、食品添加剤としての新規用途開発
「雑穀こんにやく麺」

量販店での販売が可能となり、
現在17ヶ国で販売

支援機関では地域産業資源活用事業計画の認定を取得するための支援を実施。2011年に認定を取得した後は「コンニャクパウダー」の機能性や活用可能性に関する研究開発を推進し、海外市場の情報提供や商談会への参加等の支援を行っています。また海外展開を進めるに従い、製造工場の品質・衛生管理が重要となってくるため、支援機関ではHCCPの認定取得を目指し、中小機構と連携し専門家による助言、条件の整備等を実施しています。

本事例では支援企業の経営者自らが、海外の重要顧客を訪問し飛び込み営業を粘り強く行って販路の拡大に成功してきました。しかしながら更なる販売の拡大のためには新商品の開発とその機能性や用途の検証が不可欠な状況になっていました。支援機関の助言に従い、国の認定を受けたことにより、製品開発では食品の添加材開発に関する専門家の助言、また製品評価および栄養評価に関しては大学やアドバイザーによる官能試験・工業用製品への転化、デザイナーによる商品デザイン開発・パッケージの構築、産業財産権の取得（商標権・特許）、社内における検査体制の設置と社員教育、国内外展示会および商談会への参加が可能となり支援企業の海外展開を後押しする支援となりました。